

テトラ Tetra

グッピー 飼育のポイント

NO-30

代表的なグッピーたち

その美しい体色や大きなヒレで、世界中の初心者からマニアまで多くの熱帯魚ファンを魅了しているグッピーは、中南米を原産地とする熱帯魚の代表的な存在です。現在では、さまざまな国で多くの品種のグッピーが誕生し、繁殖が行われています。ここでは、そんなグッピーたちの中から、よく見られる一般的な品種をご紹介します。



ドイツイエロータキシードグッピー
旧西ドイツから日本に導入されたばかりの1970年代初頭には大変なプレミアが付いたが、現在では入手しやすいポピュラーな品種となった。



レッドテールタキシードグッピー
身体の後半が濃紺または黒の単色となる品種にはタキシードの名が冠せられることが多い。本品種はその名のごとく尾ビレが赤くなる。



ネオンタキシードグッピー
濃紺とブルーの色彩コンビネーションのタキシード系品種。タキシード系は、今ではグッピーの古典的な品種のひとつに数えられている。



キングコブラグッピー
独特の模様からキングコブラと命名された。古典的な品種のため、レースコブラやグラスコブラなどの品種バリエーションも多い。



フラミンゴグッピー
タキシードとは異なり、身体の後半が淡色にならず尾ビレの赤が尾柄部まで入り込んでいるのが特徴。安価で美しい品種の代表的存在。



モザイクグッピー
モザイクとは、尾ビレの模様が複雑に入り組んでいることに由来する命名。このモザイクグッピーには色彩のバリエーションが多い。

さまざまな色、模様を持つ美しい熱帯魚、グッピー。たくさんの品種の中から、あなた好みのグッピーを選びましょう

安全な水に		水槽
テトラ コントラコロライン 【カルキ抜き】 水道水をグッピーの安全な水に!! 内容量:100ml/250ml/500ml	テトラ アクアセイフ 【熱帯魚を守る】 グッピーを守る水に!! 内容量:100ml/250ml/500ml	テトラ ミニアクリウム PL-17GP テトラ グッピー飼育セット サイズ17×17×17cm (容量約5L)
フィルター	ヒーター	テトラ ラウンドガラスアクリウム RG-30TL ライト付熱帯魚飼育セット サイズ32×22×30cm (容量約16L)
テトラ オートワンタッチフィルター AT-20 (15~32cmの水槽用) 誰でも簡単にセットできるハイオパングJr. (ろ材)が付いたろ過器。	テトラ 26℃ミニヒーター 50W/100W 水温を熱帯魚に最適な26℃に保ちます。	【テトラ製品相談室】 ☎03-3794-9977 受付時間:午前10~12時 午後2時~5時 (土日祭日は休業) 【情報いっぱい】のテトラ ホームページ www.tetra-jp.com 製品の販売価格につきましては販売店にお問い合わせください。
		PL-17GPでの飼育例

テトラ ジャパン株式会社

JUN.2008

最適なフード選びと水質管理がグッピー飼育のポイント

フードの違いがグッピーの輝きに現われます。



アイボリーモザイクグッピー

フード選び

美しく輝くグッピーを育て上げるには、フード選びが重要です。美しい体色とバランスのとれた体形を維持するには、栄養価の高いフードを与えることが第一条件です。「テトラ グッピー」はグッピーのために開発されたフレックタイプ専用フードです。グッピーが食べやすいサイズで必要な栄養素をバランスよく含み、美しく鮮やかな体色を引きだします。



テトラ グッピー
内容量:30g/75g



テトラ グッピー ベーシック
内容量:28g/70g



モザイクグッピー

目的に応じたフード選び

成長期	混泳水槽に最適
テトラ デリカ ブラインシュリンプ ブラインシュリンプの成体をフリーズドライ加工した栄養補給用フード。 内容量:25g	テトラミン グッピーはもちろん全ての熱帯魚を対象とした総合バランス栄養食。 内容量:20g/52g/200g

水の大切さ グッピー飼育のカギを握る水作り。

グッピーを飼育するうえで最も気を使いたいのが水質です。下表に示した水質が好ましいですが、pH7.0~7.6くらいの弱アルカリ性の水質を保ち、こまめに水替えを行えば、それほどむずかしいことはありません。

グッピー飼育の最適水質条件	ペーハー	pH:7.5~8.0
	総硬度	GH (°dH):10~18

グッピーの水をつくる

テトラ バイタル
内容量:100ml/250ml/500ml
グッピーは、身体にとり入れたミネラルやビタミンを繁殖や成長、浸透圧調整に役立たせています。「テトラ バイタル」は水道水に不足するこれらの栄養素を補い、健康な美しい魚体を作るのに役立ちます。



繁殖に適した水にする

テトラ プリーディングウォーター
内容量:50ml/100ml/250ml
産卵に適した水に改善します。稚魚の育成に適した水に改善します。親魚の代謝を促す水に改善します。



美しいグッピーを殖やす楽しみ

グッピー飼育の醍醐味。オスとメスのペアでプリーディング

オス
尾ビレが大きく立派
メスに比べて体は小さい
成熟すると尾ビレの一部が長くなる

メス
体は大きめ
産卵時には肛門付近に黒ずみができる

グッピーは卵胎生メダカの仲間ではなく直接稚魚を産むため、他の魚に比べて比較的殖やすやすい熱帯魚です。オスとメスの判別も容易なので、カップルを同じ水槽で飼育して、ぜひプリーディング(繁殖)にチャレンジしてください。

グッピーの系統 ボディカラーと尾ビレの組み合わせで決まる豊富な品種

グッピーは体色(体の基調色)と尾ビレの組み合わせによりさまざまなタイプがあり、その中で遺伝的にある程度固定されているものを品種と呼んでいます。たくさんの品種があるので、自分好みのグッピーを見つけるのも楽しいものです。また、好みのオスとメスを選び、同じ水槽で飼育するプリーディングによって、自分だけのグッピーをつくることもできます。



PL-17でのセット例

かわいいグッピーの子供を育てよう

グッピーの稚魚が生まれたら、親と違う水槽に移しましょう



お腹が大きくなったメス

産まれて間もない稚魚

子供は分けて育てよう

グッピーは、朝夕暗いうちに子供を産むことが多く、気がつくときカワイイ稚魚が泳いでいたりします。このとき親と稚魚を一緒におくと、食べられてしまうことがあります。稚魚はPL-17など別の水槽を用意して育てることをおすすめします。

水草で隠れ家を作ろう

グッピーを飼育していると、気がつかないうちに稚魚が生まれていることも多いので、あらかじめ水草をセットしておくことで、子供の隠れ家を作ってあげることも大切です。



稚魚用フード

テトラミンベビー
内容量:30g
グッピーの稚魚の小さな口でも食べやすい、稚魚用の総合バランス栄養食です。

フィルターに注意

繁殖を考えるとあればフィルターにも注意しましょう。稚魚が吸い込まれたりしないように、フィルターに「テトラ ストレーナーフィルター」などスポンジを取付ける対策をしましょう。

